

# 福島的女性と福大生の怒りが 国家・文科省を揺り動かした!



## 「11・6 反原発の1万人デモで 政府にさらにインパクト与えよう」

文科省に、福大生の怒りが炸裂!

10月28日、東京・霞ヶ関にある文部科学省に行って福大生の思いを直接叩きつけてきました!

文科省の職員に鋭く迫る福大生の訴えを聞いてください。



下: 「ついに女たちは立ち上がり、そして座り込む! 原発いらない福島的女たち100人の座り込み」での福大生アピール。全国から駆けつけた仲間から大きな拍手で迎えられました!

上: 文科省に申し入れ。除染および学費補償など福島から真剣な訴え。奥が文科省職員。



「我々の電気じゃないんですよ。東京の電気なんですよ。そのために我々が被害を受けたんですよ。それに関して、まったく東電から謝

「原子力機構と福島大学が提携したんですけども、福島大学生を実験材料にでもする気ですか。被曝調査の書類が来ている。ああいうのもらって『我々は実験材料なの?』って思うんですよ」

「授業料も自分でバイトして稼がなくちゃいけない状態なのに、どんどん給料は減らされていく。原発のせいで福島県産のものを食べられなくなった。ハウレンソウが98円で買ったのに、今じゃ198円。とんでもない話ですよ。そういう学生に対して補助金とかのことも考えてほしいです。『国のお金が足りない』とか簡単に言わないでください」

### 大学奪還学生行動

大学と未来を取り戻すために、毎週作戦会議を行っています。参加者大募集中! 今週は11月2日!

日時: 毎週水曜日 18時30分より

場所: 吉田食堂西プレハブ

### 福大生の被曝に何も対策しない文科省!

福大生の命と健康のかかった切実な訴えにも関わらず、文科省の対応はデタラメきわまるものでした。文科省は「すでに対策はとられている」と言うものの、福島大の学内が未だに高い放射線量が計測されることは把握すらしていない始末。「責任とる気はあるのか」との問いには「担当のものに伝えます」と、答えにもならない返答。「いつまでに除染してくれるのか」という訴えにはなんと「この場は陳情であって、具体的スケジュールを回答する場ではない」と開き直る!

結局のところ、文科省は学生(大学生以外の児童生徒も含めて)の被曝に対して、何の対策もとらないということです! にもかかわらず、原子力関連予算2500億円を使い「もんじゅ」などの開発を続けている。その金を今すぐ除染・賠償に回せ!

全学連

全日本学生自治会総連合  
mail kgakuren@yahoo.co.jp  
http://zengakurenkantou.blog.shinobi.jp/

